

同窓会報

りまん

第20号

●発行
山形県立加茂水産高等学校
同窓会りまん
〒997-1204
山形県鶴岡市加茂字大崩595
TEL.(0235)33-3031
FAX.(0235)33-0465

●印刷
富士印刷株式会社



9月16日に2年海洋技術系（男子7名）の総合実習航海の出港式が10年ぶりに加茂港で行われました。
今年は9月10日から11月8日の期間に行い、関門海峡にも行ってきました。



7月20日に同窓会りまん総会が開催されました。今年度の開催案内はコミュニティー新聞にて行いました。
次年度の開催日は5月の役員会にて決定します。

ご挨拶



全国でご活躍

指摘されております。

本校同窓会りまん

年ぶりに本校舎を望む加茂港での出港式を行なうことができました。また、今回初めて

されておられました同窓会りまん会員の皆様におかれましては、日々様々な

平洋側の漁況が好調だったことを受け、九月に三十四%拡大。それでも小型漁船によるスルメイカ釣り漁が枠の上限に達し、水産庁は十一月一日からこの漁法での操業停止を命じている。スルメイ

かれてましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

カは近年記録的な不漁が続き、2025年漁期（25年4月～26年3月）の漁獲枠は当初、24年比76%減の1万9200トンと設定。漁獲枠を設けた1998年以降最小としていたが、九月に増枠したばかりの年間漁獲枠2万5800トンを再度増枠する方向で検討していることが4日、分かった。」これは十一月五日、八日の山新記事の抜粋ですが詳細については、当新聞をご覧ください。あまりにも急激な海象異変に漁業関係者も省庁も困惑している事がうかがえます。

簿の継続版は二十三年ぶりに本年七月一日付けて刊行されました。故佐藤満前会長、他、発刊に携わられた方々を中心より感謝申し上げます。

令和七年度の総会は、本部と鶴岡支部の合同で懇親会を含め七月二〇日にベルナルル鶴岡で行われ二十八名の出席を頂き、盛況に終えることが出来ました。

九月十六日には、十年ぶりに加茂港より「鳥海丸」が、日本海のイカ釣漁、カニ籠漁などを行う一ヶ月間の実習航海に出港しました。

この航海は、資源調査の一端をも担うものですが、最近特に今年七月には青森県や岩手県の沖で前年同期の約三、七倍のスルメイカの漁獲があつたとし、専門家からは黒潮の大蛇行が四月に終息したことで高い生存率で日本の太平洋側を北上できた可能性が

五十嵐 真一

ご挨拶



会員の皆様におかれましては、日々様々な分野でご活躍のこととお喜び申し上げます。

昨年度に引き続き、校長を仰せつかつている小山和彦です。県内唯一の水産科を設置する伝統ある本校において、校長として着任して二年目を迎えることをたいへん嬉しく思うとともに、気持ちを新たにして、本校教育の更なる充実と発展に向けて先生方とともに取り組んでいるところです。

今年度、本校では二十二名の新入生を迎え、全校生徒六十名でスタートしました。全ての学年で水産科一学科となり、海洋技術系、資源増殖系、食品系の三つの類型において、「海・船・水産物」のスペシャリストの育成を目指しております。

四月からこれまでの学校の様子をいくつか紹介しますと、学校行事等は、恒例の五月の水開きに始まり、七月には創立記念カツターレース大会が行われ、そして湯野浜海岸でのシーサイドフェスティバルでは、PTAの皆様方からもご協力をいただき、快晴のもと大いに盛り上がったところです。

この度は、水産業界に焦点を絞つたいわれる気象異変が毎年のように起こる事を異常気象といふと称していたが海象にも起きているようです。この度は、資源調査の一端をも担うナラティブ・インシューをあげてみました。結びに、会員各位一層のご健勝とご多幸を御祈念申し上げますとともに母校並びに同窓会りまんのさらなる発展に向け、ご支援とご協力を承ります

ご多幸を御祈念申し上げますとともに母校並びに同窓会りまんのさらなる発展に向け、ご支援とご協力を承ります

校長 小山 和彦

関西支部 より



関西支部事務局
阿部 正司
(昭和51年
漁業科卒)

同窓会会員の皆様におかれましては、益々の御健勝の事と存じます。

さて、今年に入り関西支部長の佐藤氏が御逝去されまして、関西支部の総会が開催されていない為、支部長の席が空席のままになっています。

令和2年の会報にも書かせて頂いた様に、先進国の出生率低下の為人口減少で高齢化が進み、コロナでの行動規制が約4年間続いたので、交流が無くなり支部活動も出来ない状況でした。その後の総会への参加者も6名と少なくなりました。昭和30年代から高度経済成長もあり卒業生も多く、就職者も増え、関東、中京、関西方面への就職率も増加し、先輩達のいる会社等に入社し繋がりもできたので、各支部が活動できたと思います。

それでは会員の皆様方、学校職員、事務局の益々のご発展を心より御祈念いたします。

「合掌」

先輩の関東支部会長の会報にも載つていた「同窓生は入ってきておらず生徒数の減少だけでなく水産業界の構造変化もあり就職も少ないのが現状なのでしょう。」又環境問題、経済成長に伴う変化、海水の温暖化、水産業の変化等多様な問題を抱えていますが、日本財團の「渚の交番」プロジェクトの支援を受けて完成了「渚の交番カモンマーレ」と連携し、海洋技術系が沿岸実習で漁獲した水産物を活用したコラボ製品販売や食品系では課題研究において未利用魚・低利用魚を活用した食品開発など「海洋教育の推進」を行つております。今後も水産教育を通じて地域社会に貢献し続けてください。

因みに私は、入学後相撲部に入部、大学に進学、卒業後、滋賀県に教職員として就職、定年まで勤めましたが、水産関係とは違う職業の為、同窓会も40代後半からの参加で係り薄い関係でしたが、現在事務局を担当しています。



令和6年度 卒業生の進学・就職先一覧 (五十音順)

進 学

【四年制大学】 · 大東文化大学 スポーツ健康科学部

【専門学校・各種学校】

- 仙台E CO動物海洋専門学校 (3)
- Wan国際ペットワールド専門学校
- 新潟デザイン専門学校

就 職

【県内就職】 · (株)庄内浜食品 第十一幸運丸

- 株式会社 平牧工房 (2)

- 農業 (自営業)

【県外就職】 · 枝幸ほたて漁業共同企業体

- 日東水産株式会社石巻営業所 (巻網漁船)
- 北星海運株式会社 (RORO船)

- 一般社団法人鶴岡市開発公社(加茂水族館)

- 株式会社山形イエローハット新庄店

- 勝倉漁業株式会社 (遠洋マグロ漁船) (2)

- 八戸船舶株式会社 (セメント運搬船)

令和6年度一般会計決算書

R6.4.1 ~ R7.3.31

収入の部

単位：円

科 目	令和6年度		令和7年度 予算額	備 考
	予算額	決算額		
入 会 金	66,500	66,500	59,500	
会 費	38,000	38,000	34,000	
繰 越 金	162,492	162,492	131,115	
雑 収 入	50,013	57,013	50,001	決算額は特別会計より補填
合 計	317,005	324,005	274,616	

支出の部

科 目	令和6年度		令和7年度 予算額	備 考
	予算額	決算額		
1 総 会 費	55,000	22,000	30,000	会場代
2 記 念 品 費	23,000	44,280	40,000	卒業生 (19名) へ記念品 (卒業証書ホルダー)
3 助 成 金	30,000	40,000	40,000	学校後援会 30,000・鶴岡支部へ 10,000 助成
4 激 励 金	60,000	0	40,000	
5 通 信 費	10,000	5,378	10,000	切手・ハガキ
6 備 品 費	2,000	0	2,000	
7 会 議 費	2,000	1,258	2,000	役員会お茶代
8 消 耗 品 費	6,000	4,477	6,000	
9 交 際 費	30,000	43,597	30,000	
10 広 告 費	22,000	31,900	32,000	同窓会総会広告31,900、
11 雜 費	2,000	0	2,000	
12 事 業 費	1,000	0	1,000	
13 予 備 費	74,005	0	39,616	
合 計	317,005	192,890	274,616	

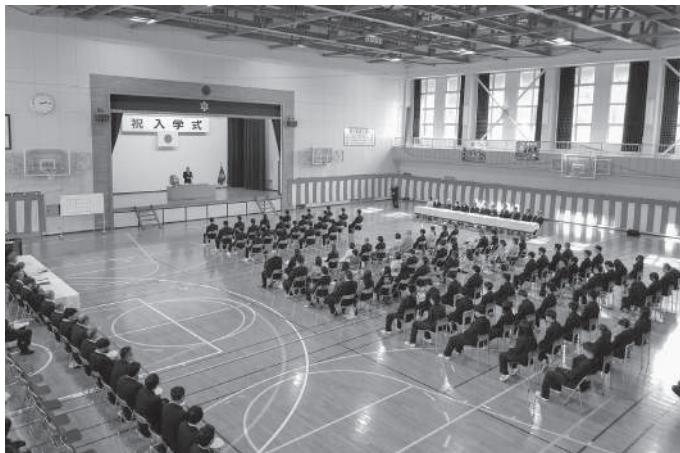
令和6年度 事業報告

年月日	事 業 等	出席者等	備 考
4月 8日(月)	令和 6 年度 母校入学式	顧問、副会長、事務局	水産科 21名
5月 1日(水)	母校水開き	事務局	
6月 1日(土)	同窓会役員会 14:00	会長、顧問、副会長 理事、事務局	母校会議室
6月 1日(土)	会計監査	監事、会計担当	
7月 5日(金)	母校創立78周年記念式典、カッターレース大会	会長、顧問、副会長 事務局	母校体育館
7月 21日(日)	本部総会	顧問、会長、副会長 理事、会員、事務局	ベルナール鶴岡
9月 13日(金)	鳥海丸出港式(2年水産科 海洋技術系 8名)	会長、顧問、副会長 事務局	酒田港
11月 1日(金)	母校水納め	事務局	
令和7年 1月 6日(月)	船靈祭	会長、顧問、副会長 事務局	母校会議室
2月 1日(土)	令和6年度「会報」発行		
2月 19日(水)	母校後援会へ助成金		
3月 1日(土)	同窓会入会式 卒業記念品贈呈 海洋技術科9名、海洋資源科10名 令和6年度 第77回 卒業証書授与式	会長、顧問、副会長	母校体育館
3月 24日(月)	母校転出者送別会 【転出者】 田中 大司 事務長、 佐藤 雄樹、 三浦 仁志、 白澤 誠、 宮内 敦史 以上 6 名 【転入者】 杉山 清 事務長、 志藤 葉子、 伊藤美由紀 事務次長、 以上 3 名	事務局	母校会議室

令和7年度 事業計画(案)並びに経過報告

年月日	事 業 等	出席者等	備 考
4月 7日(月)	令和 7 年度 母校入学式	顧問、会長、副会長、事務局	水産科 22名
5月 1日(水)	母校水開き	事務局	
5月 24日(土)	会計監査	監事、会計担当	
5月 24日(土)	同窓会役員会 14:00	会長、顧問、副会長 理事、事務局	母校会議室
7月 3日(木)	同窓会りまん名簿発行・発送		
7月 4日(金)	母校創立79周年記念式典	会長、顧問、副会長 事務局	母校体育館
7月 20日(日)	本部総会(予定)		
9月 16日(月)	鳥海丸出港式(2年水産科 海洋技術系 7名)	会長、顧問、事務局	加茂港
11月 1日(土)	母校水納め	事務局	
11月 日()	令和7年度「会報」発行		
令和8年 1月 5日(月)	船靈祭	会長、事務局	母校会議室
2月 日()	母校後援会へ助成金		
3月 1日(日)	同窓会入会式 卒業記念品贈呈 水産科 17名 令和7年度 第78回 卒業証書授与式	会長、事務局	母校体育館
3月 日()	母校転出者送別会	事務局	母校会議室

活動スナップ

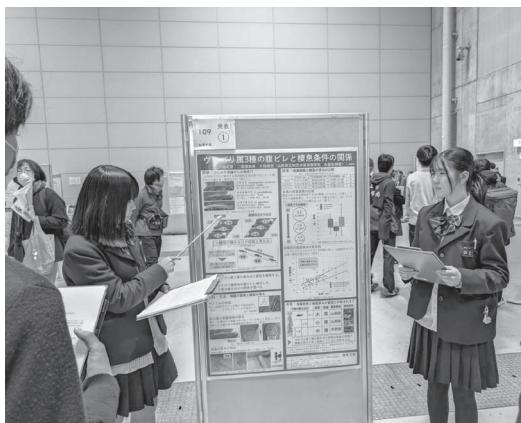


今年度は22名（男子18名、女子4名）が入学しました。
対面式では生徒会メンバーが親睦を深めるために、学年混合のクイズ大会を開催してくれました。



今年は2年に一度のシーサイドフェスティバルを7月11日に湯野浜海岸で行いました。ビーチフラッグスや綱引き、カヌーレース、リレーなどビーチならではの競技が行われました。

部活動



今年も部活動頑張っています。水産生物部1年の富樫美海さん、五十嵐花夏さんが県内大会で最優秀賞を受賞し次年度の全国総合文化祭出場決定！同じく水産生物部2年の上野結月芭さん、1年富樫美海さんが生徒研究発表東北大会で日本水産学会東北支部長特別賞を受賞！滋賀国民スポーツ大会に、ヨット部2年の中島寿帆君、相撲部3年の板垣成君、1年今川令羅君出場！全日本セーリング選手権大会では中島寿帆君が第3位！

同窓会報19号発行維持会費納入者名簿

卒業年.科	氏名	卒業年.科	氏名	卒業年.科	氏名
s. 29. g	小田 俊道	s. 40. k	佐藤 日出雄	s. 48. k	粕谷 修次
s. 30. g	加藤 達男	s. 41. g	佐藤 金二	s. 48. k	斎藤 正哉
s. 32. g	阿部 正和	s. 41. g	佐藤 康一	s. 48. k	後藤 祐二
s. 32. g	渡辺 勲	s. 41. g	斎藤 弘道	s. 48. k	今野 兼明
s. 34. g	佐藤 正夫	s. 41. g	田中 悟朗	s. 49. g	田澤 喜一
s. 34. g	吉田 英一	s. 41. s	阿部 成章	s. 49. g	安喰 幸則
s. 34. s	奥山 洋治	s. 41. s	扇 徹	s. 49. k	渡部 哲弥
s. 34. s	斎藤 秀夫	s. 41. s	富樫 三男	s. 50. ss	長南 収
s. 34. s	鈴木 忠	s. 41. s	米村 正明	s. 50. ss	平方 正
s. 35. g	佐藤 明生	s. 41. s	松浦 秀雄	s. 50. ss	佐藤みどり
s. 35. s	岡田 正雄	s. 41. k	五十嵐眞一	s. 50. k	佐藤 正義
s. 35. s	鈴木 修	s. 41. k	難波 浩	s. 50. k	渡部 善夫
s. 36. g	本間 仁一	s. 42. s	工藤 敏一	s. 51. g	佐藤 久哉
s. 36. s	阿部 俊雄	s. 42. s	山田 寿栄	s. 51. g	佐藤 敦
s. 36. s	佐藤 征紀	s. 42. k	相沢 重義	s. 51. k	飯野 隆行
s. 36. s	菅原春日子	s. 42. k	遠藤米太郎	s. 51. k	白澤 誠
s. 37. g	斎藤 正美	s. 43. g	井上 正	s. 51. k	佐藤 延洋
s. 37. g	小松 弘志	s. 43. g	佐藤長悦郎	s. 51. k	阿部 新二
s. 37. g	氏家 武士	s. 44. g	小玉 豊	s. 51. k	長谷川慶造
s. 37. g	長谷川 勇	s. 44. g	佐藤 哲夫	s. 51. k	佐藤 伸
s. 37. s	丸子 稔	s. 44. g	渡会 慶一	s. 51. k	山田 豊夫
s. 37. s	宮本 守	s. 44. s	斎藤 貢作	s. 52. ss	小野寺 巖
s. 38. g	佐藤 清	s. 44. s	工藤 繁	s. 52. ss	佐藤 亮二
s. 38. s	土岐 清勝	s. 44. k	佐藤 正廣	s. 53. g	富樫 惣一
s. 39. g	宇佐美未吉	s. 44. k	五十嵐哲雄	s. 53. k	高橋 忠夫
s. 39. g	高橋 誠	s. 44. k	田澤 豊	s. 53. k	門脇 登
s. 39. s	岡村 伸一	s. 45. g	高橋 幸義	s. 55. k	大場 誠市
s. 39. s	佐藤 平吉	s. 45. s	佐藤 繁広	s. 56. g	佐藤 公一
s. 39. s	佐藤 明	s. 45. k	佐藤 有造	s. 56. g	富樫 春夫
s. 39. s	坂井 正弘	s. 46. s	山口 金悟	s. 56. k	佐藤 剛
s. 39. s	鈴木八十美	s. 46. k	高橋 吉和	s. 56. k	佐藤 栄一
s. 39. s	丹治 紀芳	s. 47. g	遠藤 一彦	s. 57. k	板垣 寿勇
s. 40. g	菅原 豊喜	s. 47. g	佐藤 弘	s. 57. k	五十嵐茂行
s. 40. g	佐藤 実	s. 47. g	佐藤 隆	s. 59. k	佐藤 浩
s. 40. g	佐藤 東一	s. 47. s	本間 広喜	s. 60. ss	今井 郁
s. 40. g	松浦 安洋	s. 47. k	佐藤 光良	s. 60. k	佐藤 浩
s. 40. s	竹山 弘子	s. 47. k	鈴木 重作	s. 63. g	菅原 健
s. 40. k	秋野 勝幸	s. 47. k	庄司 博	s. 63. g	今井 栄治
s. 40. k	阿部 猛	s. 47. k	本間 茂良	h. 2. s	坂本 実成
s. 40. k	今井 友一	s. 47. k	佐藤 一志	h. 3. s	大瀧 敏弘

卒業年.科	氏名	卒業年.科	氏名	卒業年.科	氏名
h. 4. s	佐藤 良	h. 15. s	土田 秀人	h. 21. s	木村 和人
h. 4. d	本間 伸栄	h. 15. e	小野寺将史	h. 22. e	土門 拓矢
h. 6. s	相馬 茂和	h. 15. e	佐藤 専寿	h. 24. s	佐藤 真也
h. 6. s	佐藤 誠	h. 15. e	太田 駿	h. 24. e	小山田光宏
h. 6. s	佐藤 洋生	h. 16. s	佐藤 隆雄	h. 25. s	伊藤 隆介
h. 8. s	筒井 俊	h. 17. s	小林 孝平	h. 25. e	藤原 克樹
h. 9. s	佐藤 雄介	h. 18. e	地主 彩乃	h. 28. s	堀 大輝
h. 9. s	前田 治雄	h. 19. s	佐藤 勝則	h. 30. r	青山 鳩
h. 11. d	布川陽一朗	h. 19. e	佐藤 悠子	h. 31. s	田村 駿
h. 11. m	上林 真幸	h. 19. e	永野 裕也	h. 31. s	太田 航平
h. 12. s	上林 智光	h. 20. s	渡邊 和貴	r. 2. s	大場 龍汰
h. 14. s	齋藤弘太郎	h. 21. s	土井 拓也	r. 3. r	大滝 奉先

学科改編【卒業年】 ※卒業年度ではない

①S 25～S 39 G(漁業科)、S(製造科)

④H 2～H 13 S(海洋科)、M(食品流通科)、D(開発科)

②S 40～S 48 G(漁業科)、S(製造科)、K(機関科)

⑤H 14～H 25 S(海洋技術科)、E(海洋環境科)

③S 49～H元 G(漁業科)、S S(水産製造)、K(機関科)

⑥H 26～ S(海洋技術科)、R(海洋資源科)

誠にありがとうございました。**同窓会員の皆さんへ**

会報発行のための維持会費の納入をお願いしております。一口 2,000 円です。

同封の「払込取扱票」(振込用紙)により納入をお願いいたします。

住所、電話番号、勤務先等に変更があった時は、払込取扱票にその旨をご記入いただきか、事務局までハガキまたは FAX にてご連絡ください。

ゆうちょ銀行

・口座番号 02210-5-47501

・加入者名 山形県立加茂水産高等学校 同窓会りまん

「同窓会報 りまん」WEB掲載のお知らせ

会員の皆様におかれましては、日頃より本会の活動にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年度の「同窓会報 りまん」が完成いたしました。昨年度より、卒業生の減少や送料の値上げ等によりWEBでの掲載に代えさせていただくこととなりました。右の同窓会QRコードにアクセスしていただきご覧ください。なお、今後納入していただいた方につきましては、次回の会報発行時に紙面を郵送いたします。

行事等を掲載



HP



フェイスブック



インスタグラム



同窓会りまん